

「生活情報や防災情報」まちなか交流施設 ふくふる NCV TV サイネージ運用開始のお知らせ

株式会社ニューメディア福島センター（福島市御山字一本松 17-1-1、センター長：中川宏生、以下 NCV）と福島市（本庁：福島市五老内町 3 番 1 号、福島市長：木幡浩、以下 福島市）は、まちなか交流施設ふくふる（福島市本町 2-6）に、NCV が開発した NCV TV サイネージの運用を開始しましたのでお知らせします。NCV TV サイネージは、専用プログラムのインストールなどを必要とせず、市販のテレビだけで実現する国内初のシステムとなります。

つきましては、関係者・プレス向けに現地にて発表会を開催いたします。ご多用の折恐縮ですが、ご来場くださいますよう、ご案内申し上げます。

【関係者・プレス発表会】

日時：2020年7月17日（金）
11:00～11:20

会場：まちなか交流施設 ふくふる
住所：福島県福島市本町2-6

NCV TVサイネージの特徴

- 市販のテレビを利用し、サイネージとして各種情報を表示
- 情報格差の解消を目的に、特別な操作なしでインターネットの情報を自動的にテレビに表示

NCV TVサイネージのコンテンツ

- 行政が配信するTwitter情報
- 国土交通省提供の河川カメラ映像
- 自社設置の交差点・ライブカメラ映像

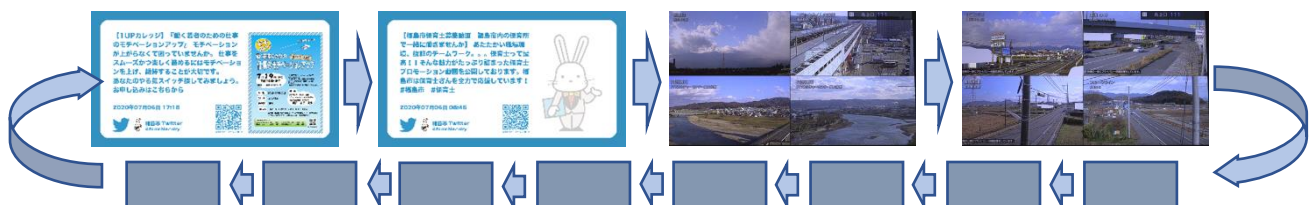
この取組みは、福島市の広報活動の充実と、認知度やイメージ向上、安全・安心を守るために、福島市と NCV が、令和元年 11 月 22 日に「デジタルサイネージ試用に関する協定書」を結び実現いたしました。

NCV TV サイネージは、福島市が発信する最新の Twitter 情報と、NCV が提供している交差点・ライブカメラの映像（河川や道路状況）が、特別な操作をすることなく、テレビ画面上にリアルタイムで自動表示される仕組みになっております。また、NCV 交差点・ライブカメラでは、昨年の令和元年東日本台風（2019 年台風 19 号）の災害を踏まえ、国交省提供のライブ映像や、自社設置の河川カメラなど計 12 台増設（合計 32 箇所）し、映像情報の充実を図りました。

今後は、情報格差（デジタル・ディバイド）の解消を目的に、市民の皆様へ NCV TV サイネージを通して、リアルタイムの「生活情報や防災情報」を確認していただき、生活に役立ててもらいたいと考えております。

NCV TV サイネージのイメージ

合計 12 枚（福島市 Twitter 6 枚 + NCV 交差点・ライブカメラ 6 枚）が自動スライド

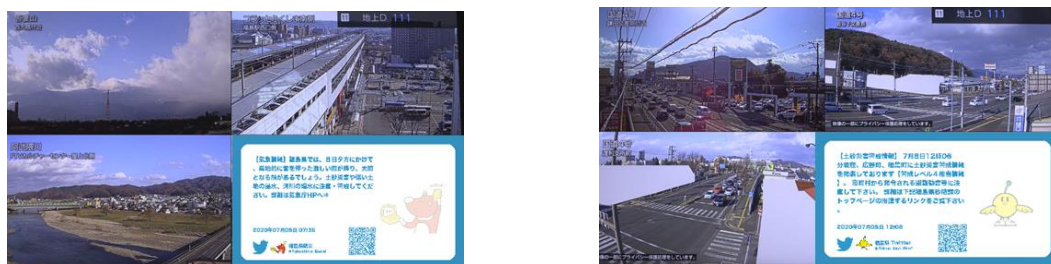


更に NCV コミュニティチャンネル (地デジ 11c h) では、NCVTV サイネージ導入と同時に、32 箇所のライブカメラ映像(道路や河川状況)のほか、福島市 Twitter、福島県 Twitter、福島県防災 Twitter の最新情報を TV 画面に表示するシステムの運用を開始いたしました。このシステムにより、インターネットの環境がない方でも、地域の自治体が発信する「緊急情報や災害情報、生活情報」や、福島市内の河川や道路状況を NCV コミュニティチャンネルを通して、リアルタイムで確認することが可能になります。今後、交差点・ライブカメラについては、市内各所に増設を計画しており、利用者の方の生活情報がより充実するように取組んで参ります。

NCV は、「NCV TV サイネージ」と「コミュニティチャンネル」で、市民の皆様へ安全・安心の情報を発信し、より便利なサービスをご提供して参ります。

NCV コミュニティチャンネルイメージ

2020 年 7 月 8 日大雨による気象情報および土砂災害警戒情報発令時



令和元年東日本台風 (2019 年台風 19 号) 当時の映像



■補足

①NCV TV サイネージ

サイネージ専用機器は必要とせず、市販されているテレビと、STB(セットトップボックス)を組合せ、自動で更新されるサイネージサービスです。このシステムは、NCV 自主放送チャンネル放送に、自社開発した CP2※を組込み、これまでの放送に通信を組み合わせることで可能になりました。また、放送と通信を使用したシステムのため、自由にカスタマイズができることが大きな特徴です。

※CP2 は、ハイブリッドキャストを利用したサービスです。ハイブリッドキャストは、放送と通信を連携させたサービスです。インターネットに接続されたテレビに、インターネットで取得した情報を表示することができます。

②NCV コミュニティチャンネル (地デジ 11c h)

24 時間 365 日、交差点・ライブカメラを視聴できるチャンネルです。福島市内の交差点や河川の映像が 25 箇所、米沢市内 3 箇所、国土交通省福島河川国道事務所提供 4 箇所の合計 32 箇所の映像を放送しています。

令和元年の台風 19 号の影響により、河川カメラ (阿武隈川、荒川、松川、濁川) を重点的に増設しています。

【会社概要】

株式会社ニューメディア（本社：山形県米沢市）は、1986年の設立以来、「地域に根差したメディア」として地域の皆様の生活を豊かにすることを目的に、ケーブルテレビ事業を始めインターネット、固定電話、MVNO（格安スマホ）などのサービスを展開しています。

センター名	都道府県	サービスエリア（各一部）
米沢センター	山形県	米沢市/南陽市/高畠町/川西町
函館センター	北海道	函館市/北斗市/七飯町
新潟センター	新潟県	新潟市中央区/北区/東区/西区/江南区
福島センター	福島県	福島市

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社ニューメディア 福島センター メディア企画課 担当 浅野
連絡先：024-563-6960 メールアドレス：asano.yoshitaka@ncv.co.jp